



This is not someone else's problem. This is everyone's responsibility.

それは、「誰か」ではなく一人一人が  
意識を高めなければならない



## 被災者のために何か支援したい。

直接被災者のためにできることは限られているなか、私達Bond&Justiceは、被災地への物資支援を大震災の翌日には既に集めていました。代表者の大土雅宏は、被災者本人でもあります。被災地域の復興には、長期が見込まれることもあり、地元の人々への支援に対する熱意から、この活動はスタートしました。有志だけの組織ではありますが、代表者の長年の人間関係での強い絆で出来上がったネットワークで、現在、全国28か所の拠点に支援物資の倉庫拠点を確保。日々被災地への物資支援を行っています。災害から10日が経過している段階で、既に600人近くの賛同協力者と物資提供者がネットワークメンバーとして存在し、一日10トン近くの物資が集まっている状況です。

## 被災地に笑顔と温かい食べ物を。

私達Bond&Justiceは日本全国の数多くの方々に協力して頂き震災後三週間の間で130トンの救援物資(食料、飲料、洋服、日常生活品等々)を被災地各地に送り届けております。そして震災後三週間以降は炊き出しにシフトして活動しております。多数の義援金を集める団体がありますが、自分たちの活動は被災者の今に目を向け被災者達にダイレクトに届くように“炊き出し”の為に募金を募らせて頂いております。一回の炊き出しで運搬材料の調達等含め多くの資金が必要になってきます。継続的にこの活動を続けていく為にも資金を集める必要があり皆様にご協力をお願いさせて頂いております。活動の内容、支援先、支援者の皆様の詳細はB&Jのホームページ <http://bond-and-justice.com>でご報告させて頂いております。



被災地では、避難所のリーダーや被災された方々と直接交流を通し、「今必要なもの」を的確に捉えて物資を調達・分配。



毎日のように全国にある物資保管倉庫に10トン近くの物資が集まっている。(現在28か所)



現在では全国から1,000人以上の賛同協力者が集まり、念入りに打ち合わせをし、被災地へ物資を運びます。

